



特報

大映東福製作部
大映東福製作部
宣傳課
電話掛帳簿 1101-4

雷蔵・本郷功次郎で若さ溢れる

大映スコープ「濡れ髪三度笠」製作決定
天竺色

演出は、新人監督 田中徳三が斬新のタツ子で

「次郎長富士」をもって、好調のじり出しを見せた大映の大作一本立劇は、その後も着々の発展を挙げ、「次郎長富士」に勝るとも劣らぬ大作力作を次々と製作しつづけるが、今度大映京都で新しく製作開始することになった天竺色時代劇大作「濡れ髪三度笠」もその強力な一翼を担うものとして、大いに期待されるべきものである。

すなわち、ベテラン作家八尋不二の書き卸しになる、この大映専売の明るく清潔な戦時時代劇「濡れ髪三度笠」は、さきに「化粧師御用だ」でデビュー、「お嬢吉三」でその新人としての方領のほどを十二分に発揮して、一躍時代劇監督陣のホープとなった田中徳三が、三たび起用されて、その野心的なメガフォンを執ることとなり、しかも主演には幸川雷蔵、本橋功次郎の初顔合せという若さ溢れるコンビが早くも決定、これらを中心とする強力かつ新鮮なスタッフ・キャストも速く発表される運びとなった。

物語の内容は、濡れ髪の中次郎と呼ばれる風来坊の旗揚（雷蔵）と、十一代将軍家斉の第三十八番目の若君（本郷）との奇想天外、痛快風流の脱陣道中を描くもので、名作「江戸子爵」以来一連の、大映の誇る明るく楽しい新時代劇で、その配役にも豊富な映画スター陣に加えて、コメディアン、流行歌手、ジャズ・コーラス等も花やかに出演する予定で、撮影は全キャスト決定の上、本月下旬より開始されることになっている。